

(株)オンフェイス

働きやすい環境の整備に注力

社員の幸せを会社の成長に

千葉県原市にオフィスを構える専門代理店(株)オンフェイスは近年、社員が働きやすい環境の整備に注力しており、2017年に創設された「健康経営優良法人認定制度」において、優良な健康経営を実践している企業として保険代理店で初めて認定され、その後、7期連続で認定を受けることにも、とりわけ優良な上位500法人「中小規模法人部門プライト500」にも3期連続で選ばれている。また昨年には、千葉県が06年から実施する「千葉県男女共同参画推進事業所表彰」の奨励賞を受賞した。「それぞれの人がそれぞれの価値観に基づいて幸せを感じ、それが会社を成長させていく原動力になるような組織を作っていきたい」と話す同社の大野剛生社長と、同社コンサルティング営業チームに所属し、大野社長と共に働きやすい職場環境づくりに携わった石毛佳江氏に、取り組みのきっかけやポイント、代理店事業への効果、今後の展望などについて聞いた。

組織拡大に伴い健康経営推進

オンフェイスはもとも大野社長の両親が1975年に創業した個人

代理店からスタートしており、千葉県原市を中心に事業を営んでいた。

大野社長は自ら健康経営推進チームを結成し、就業規則やコンプライアンス規程など各種規程の改

速させた。

会社全体で子育てに協力

同社が健康経営に向けて舵を切り始めた頃、保険会社でオンフェイスを担当していた石毛氏は子育ての都合で退職せざるを得なくなった。退職のあいさつのためにオンフェイスを訪問した際、大

小さな子どもがいる女性社員が多いことから、とりわけテレワークの実現に注力した。システムを導入して、中学就学までは子どもの看護休暇の取得および在宅勤務を可能とし、家庭の事情で出勤が難しい社員が働ける機会を増やした。石毛氏自身も週1回の出社日以外

CPにも効果を発揮した。同社は、20年にグループ会社の保険事業を統合した効果もあって、業績がコロナ禍においても右肩上がりで伸び続けており、17年度から22年度までの5期で売上高が約1.5倍に増加した。

大野社長は、今後の取り組みのポイントとして、「働きやすさと実績をどう両立させるか」を挙げる。たとえば社員が働きやすくなってもそれだけ業績が伸び悩めば代理店経営は難しくなり、社員自身も在宅勤務や休暇の取得がしづらくなってしまつ。

今後に向けて

とりわけテレワークの導入によって、新しく入社した社員の育成が大きな課題になる。そこで、石毛氏を中心としてeラーニングシステムを構築し、定期的に確認テストを実施したり、オンラインで指導する機会を設けたりするなどしてキャリアの浅い社員のスキルアップに努めている。

そうした取り組みの背景には、大野社長自身の経験も反映されている。自身の子どもが生後半年の頃、妻が大けがをしたことから半年ほど子どもの面倒を見ながら代理店事業を運営した時期があった。仕事と家庭の両立の難しさを実感するとともに、職場を含めた周囲の理解と協力の重要性を肌で感じたことから、会社全体で各社員の子育てに協力する方向へと取り組みのベクトルを向けた。

になった。



「千葉県男女共同参画推進事業所表彰式」で熊谷千葉真知事と記念撮影

保険代理店初の「健康経営優良法人」認定

会社運営の土台になる就業規則の整備に、知り合いの社会保険労務士の力を借りながら取り組み始めた。

また、ちょうどその頃、営業社員の一人が大

野社長から子育てを優先できる労働環境の整備に

また、オフィス内にキッズルームを設置して子

これらのさまざまな施策が認められて、18年度に「市原で大切にしたい

大野社長は、今後の取り組みのポイントを挙げる。たとえば社員が働きやすい環境で

それが会社を成長させていく原動力にもなるような組織や制度を作ってい

大野社長（左から6人目）と石毛氏（右端）



病を患い、言語障害になったため、契約の引き継ぎが思うように進まない事態が発生した。顧客情報のデータ管理・共有化と同時に、社員全員が健康で働くことの重要性を実感したことが健康経営を意識した取り組みを加

「自分の会社でも取得できるのでは」と考え、さつそく申請した。すると全国の保険代理店として初めて認定を受けること

野社長から子育てを優先できる労働環境の整備に努めることを条件に同社へ誘われた。申し出を受け入れて入社した石毛氏は、保険会社での勤務経験を生かしてコンサルティング営業チームに所属

また、オフィス内にキッズルームを設置して子どもを遊ばせながら仕事をしたり、子どもを同席させての社内会議の出席を可能にしたりと、「子連れ出社」が当たり前のようになっている。他にも、夏休みに子どもの職場見学を実施するなど子ども参加の社内イベントを積極的に行う

これらさまざまな施策が認められて、18年度に「市原で大切にしたい会社表彰」の特別賞、昨年度に「令和4年度千葉県男女共同参画推進事業所表彰」の奨励賞を受賞し、また、21年度版の「千葉県の健康な職場づくり取組事例集」や、経済産業省発行の「健康経営優良法人2021（中小規模法人部門）認定法

大野社長は、今後の取り組みのポイントを挙げる。たとえば社員が働きやすい環境で

それが会社を成長させていく原動力にもなるような組織や制度を作ってい